



新潟県立柏崎常盤高等学校
1学年だより 第19号
平成27年2月27日発行

よく知ろう！大学入試！！

平成27年（2015）年度入試（現在の3年生）からいわゆる新課程入試となり、センター試験に大きな変化がありました。今回の変更は、特に、理科の科目について大きく変更をとまっています。そしてこのことは、以前と比べ進路希望の決定を早めなければならない、という必要性を生じさせています。

平成29年（2017）年度入試である現在の1年生は、**2年生の1学期に3年生のコース選択を決定**しなければなりません。「だいふ先」のことではありませんね。**1年生のうちに、3年生の科目選択の予備調査を行うのはそのためです。**

さて、「理科の科目について大きく変更」とあります。みなさんが受ける受験も、今年から変更になった理科の科目の受験と同じになるのですが、一体何が変わったのでしょうか？

いきなり結論を言うと、理科の「基礎科目(基礎の付く科目、以下、「基礎」)」と「専門科目(基礎の付かない科目、以下、「専門」)」をどのように高校で学び、受験科目とするかで、大きく受験校が変わってきます。

次の表1は、実際にセンター試験で受けることのできる科目のパターンを表したものです。常盤高校では「**基礎**」科目は1・2年生のうちに、物理基礎・化学基礎・生物基礎の3科目をすべて学びます。また、「**専門(発展)**」科目は3年生ではコースによって、物理・化学・生物の3科目のうちから0～2科目が選択できます。センター試験で理科を受験科目とする場合、「**基礎**」科目を受験科目とする場合は必ず2科目で60分(30分×2)、「**専門(発展)**」科目は1科目60分として、表1の選択方法A・B・C・Dのいずれかを選ぶことになります。（注：web上では事情により、表1を割愛しました。）

これを良く知らずに3年次の選択をしてしまうと、「自分の受けたい大学の受験科目を3年生で選択していなかった…」ということになってしまいます。自分の進みたい分野がある程度決まっている人は、理科の受験科目がどうなっているか、大学のホームページ、または進路の冊子などを参考に、調べておく必要があります。

それでもよく分からない人は、担任の先生、または進路の先生に聞いてみると良いでしょう。

(参考 web：旺文社パスナビ→<https://passnavi.evidus.com/>)

<ここまでのまとめ>

- ・理科の選択の仕方で、**受験できる大学・学部が大きく変わる！！**
- ・理科のセンター試験…**基礎は2科目で100点、専門は1科目で100点**
- ・常盤では、**1年生のうちに予備調査、2年生1学期に、3学年の科目選択を決定する。**

↓↓ このことから…

間違いのない科目選択をしよう！！

★「間違いのない科目選択」とは…??

ここからは、「早いうちに間違いのない科目選択をするのは分かったけど、でも、何をどう選んだらいいのかな…??」という人のために…。いろんなケースに対しての標準的な受験のパターンを紹介します。ただし、これは、あくまでも多くの大学がとる標準的なパターンで、場合によっては異なる場合もあります。具体的に考えている学校がある場合は、ぜひ受験科目（特に理科）を調べてみてください。

<国公立大学文系・センター試験の標準受験パターン>

国語	国語 (現代文・古文・漢文)				
数学	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ・B			
外国語	英語 (リスニング有がほとんど)				
地歴・公民 <small>※受験大学によっては 下線で受験できない</small>	世界史B	日本史B	地理B	倫理・ 政治経済	} から2つ
	倫理	政治経済	現代社会		
理科	物理基礎	化学基礎	生物基礎	から2つ	
		または			
	物理	化学	生物	から1つ	

文系受験の王道はこのパターン。**地歴2科目受験が必須**です。また、理科は、基礎2つ(A)または専門1つ(B)で受験できる大学がほとんどですが、2年生までに習い終える基礎2つ(A)で受験する受験生が多いようです。ただ、他の受験科目を考慮にいれると、**常盤高校では「文理系コース」でなければ対応できません。**

(うらへつづきます)

<国公立大学理系・センター試験の標準受験パターン>

国語	国語 (現代文・古文・漢文)				
数学	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ・B			
外国語	英語 (リスニング有りがほとんど)				
地歴・公民 <small>※受験大学によっては 下線で受験できない</small>	世界史B	日本史B	地理B	倫理・ 政治経済	} から1つ
	倫理	政治経済	現代社会		
理科	物理	化学	生物	から2つ	

理系受験の王道はこのパターン。**理工系では理科で専門2科目必須となっている大学がほとんどです。**また、「専門2科目」(D)の代わりに、「専門1科目+基礎2科目」(C)で受験可能な大学もありますが、それほど多くはありません。

ただし、看護系については新潟県立看護大学などの**公立(=県立、市立)看護系大学**などで、「**基礎**」から2つ(A)または「**専門**」から1つ(B)のどちらかで受験できる場合もあります。(国立の新潟大学医学部保健学科は専門2科目必須(D)なので注意。)

理科の選択については、自分が進む可能性がある大学の受験科目を調べ、受験科目を決定することになる。常盤高校では受験科目によって「**理系コース**」または「**文理系コース**」のどちらかを選ぶこととなりますが、**「文理系」を選択すると、「専門2科目」(D)の受験はできません。**
よく考えて、3年生のコースを選択すること。(右上につづく)

コラム 大学？ 専門学校？

「なんとなく大学がいいと思ってたけど、やりたいことないしなあ…。(大学に行ってまで)勉強もしたくないし、専門学校にしようかな…。」

1年生からも進路について友達と話している姿がちらほらと見えるようになりましたが、とある日、このような会話が聞こえてきました。正直、担任としては「??」です。

ここで、はっきりと断言します。

「本当にやりたいことがなければ、専門学校に行っはいけない！！」

専門学校は、各分野のエキスパートを養成する学校です。と、いうことは、やりたいことがあって、それが専門学校でしか学べないときに初めて専門学校を進学希望にする、と考えてください。専門学校は1度入ると、やり直しが全くききません。(大学は、就職も幅広く、また、場合によっては他学部などに転部・編入などでもできる場合があります。)

高校のときに楽に進学できる進路を考えたために、入学後、自分に合わずに専門学校を途中でやめてしまう先輩もいます。しっかりと自己分析を深め、後悔のない進路選択をしましょう。

<私立大学・理系・一般受験の受験パターン>

私立大学理系学部は**英語・数学・理科の3科目で受験**することが一般的です。

英語	高校英語の範囲から出題
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ 数学A、数学B(数列、ベクトル)
理科	「基礎&専門(発展)で1科目」が主流 ただし、 表1 のように、他に多くのパターンがある。

※基礎&発展…「物理基礎+物理」・「生物基礎+生物」など

理工系(理学部・工学部)・薬学部は、理科は「基礎+専門(発展)で1科目」が主流です。数学Ⅲが必要な大学がほとんどである為、常盤高校では理系を選択し、数学Ⅲを履修してください。

一方、**看護・医療・栄養学部系統は一般的な「英語・数学・理科」パターンの他に、「英語・国語(現代文のみ)・数学」で受験できる場合もあります。また、理科が必要な場合であっても**表1**のどのパターンを取ることもあり、分散傾向にあります。**そのため、受ける大学の全てをカバーできるような、慎重な科目選択が必要になります。

(注:web上では事情により、**表1**を割愛しました。)

<私立大学・文系・一般受験の受験パターン>

私立大学文系学部は**英語・国語・地歴公民の3科目で受験**することが一般的である。最近では地歴公民の代わりに数学でも受験できる大学も増えてきています。

英語	高校英語の範囲から出題
国語	「近代以降の文章(いわゆる現代文)+古文+漢文」が基本 ただし、大学・学部によって、「現代文のみ」「現+古文のみ」の場合もある。
地歴・公民	「地歴・公民の中から1科目」が主流 ただし、地歴はB科目指定が圧倒的で、地理が選択できない場合もある。 また、公民は「政治経済」のみが多いが、「倫理」「現代社会」を選択できる場合や、公民では受験できない場合もある。

※国公立大学との併願の可能性がある場合は、理科の選択科目を踏まえ、**「文理系コース」を選ぶ**こと。

私立大のみの受験で、今後一切国公立大学を受験する予定がない大学進学希望者は、「文系コース」を選ぶこと。